

令和5年度石川県専門的看護実践力研修事業 【摂食・嚥下障害看護】実施報告

【摂食・嚥下障害看護】の分野における研修が
10月6日・12日・18日・11月10日・11日・17日（計6日間）
金沢医科大学病院で開催されました（集合研修）。



脳と神経のしくみと障害のメカニズムや摂食嚥下機能評価、リスクマネジメント、事例検討会や演習を通して、アセスメントや具体的な援助方法について学びました。

すぐに現場で活用できる内容が多く、職場のスタッフと共有したいとの声も多く聞かれました！

[詳しい研修プログラムはこちら →](#)

受講者の声

演習で体を使って覚えて学ぶことができ、とても楽しかったです。正しい姿勢や不良姿勢を体験し、基本的なポジショニングについてたくさん学ぶことができ、すぐ実践してみたいと思います。



医師や看護師以外に、薬剤師や管理栄養士、リハビリなど、いろいろな職種からのアプローチ方法について学ぶことができ、良かったです。



事例を通してアセスメントを行い、具体的にケア方法を意見交換しながら考えることができ、良かったです。

病棟に広めていけるよう活動し、患者さんに質の良い看護を提供できるように頑張りたいと思います。

